

南部大阪都市計画事業
尾生久米田特定土地区画整理事業

「水と緑に親しむ まちづくり」 輝く未来へ

竣工記念誌

岸和田市尾生久米田土地区画整理組合

ごあいさつ



岸和田市尾生久米田土地区画整理組合 理事長 岸 喜一

このたび、南部大阪都市計画事業尾生久米田特定土地区画整理事業の竣工を迎え、一言ご挨拶申し上げます。

当組合は、最大規模の空閑地として急速な乱開発の進行が予想された尾生久米田地区において、地区内外の轟川、久米田寺、久米田池などのすぐれた自然環境や歴史的風土にふさわしい良好な新市街地を形成するため、『水と緑に親しむまちづくり』をコンセプトに事業を進めてまいりました。

顧みますれば、平成8年3月に組合を設立、バブル崩壊後の厳しい社会経済情勢のなか、19年の歳月を経て無事竣工を迎えられたことは、私たち組合員一同、何よりの喜びとするところであります。これもひとえに国・大阪府・岸和田市並びに関係各位の温かいご支援、ご指導の賜物と衷心より深く感謝申し上げます。

現在、尾生久米田地区では新しい住宅の建設が着々と進み、集合農地区では豊かな実りがもたらされています。また、緑あふれる歩行者専用道路や公園では元気いっぱい走り回る子どもたちの姿、川音を聞きながら散策しているご高齢者の姿を目にすることができます。

今後、この水と緑のあふれる魅力ある尾生久米田地区が後世に引き継がれ、将来に渡り益々発展すること、また、この地区が岸和田市の発展に寄与することを願いたします。

最後に、本事業の施行にあたり、ご支援ご協力をいただきました関係各位の益々のご健勝とご多幸をお祈り申し上げお礼の挨拶いたします。





お祝いのことば



岸和田市長 信貴 芳則

このたび、本市の新しい顔となります尾生久米田特定土地区画整理事業が、めでたく竣工を迎えられたことを心よりお祝い申し上げます。

また、尾生久米田土地区画整理組合の皆様方には、平素より、本市市政の推進に格別のご支援ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

平成当初の尾生久米田地区は、本市市街化区域において最も大規模な都市基盤未整備地区であり、地区内で交差する都市計画道路「岸和田中央線」と「田治米畑町線」も未整備であり、急速な乱開発の進行が懸念されていました。

本地区は、当時の本市のまちづくりでは生活文化ゾーン、風致・景観ゾーン、歴史環境ゾーン及び、公園・新都市ゾーンに設定された位置にあります。地区周辺の自然豊かな環境を生かした、「水と緑に親しむまちづくり」のコンセプトのもと、尾生久米田土地区画整理組合により、轟川の川音、自然豊かな川面、小鳥がさえずる歩行者専用道路及び公園の木々、このまちで育つ子どもたちが自然の素晴らしさ、豊かさを感じ感性豊かに育ってくれるような「まち」が実現できたことは、喜びに堪えません。

本市では、昭和41年の第二阪和国道関連の土地区画整理事業の認可より、現在事業中の地区を含め、9地区で土地区画整理事業が行われています。

本地区は、その中でも組合施行としては最大規模の事業であり、その施行には大変な苦労の連続であったことは想像に難くありません。

これもひとえに、理事長をはじめとする組合員の方々の並々ならぬご努力と熱意の賜物であり、心から敬意を表すものです。

また、本事業にお力添えをいただいた国土交通省、大阪府ならびに、ご支援ご協力をいただきました多くの関係者の皆様に深く感謝申し上げる次第であります。

尾生久米田地区が、多くの市民に愛され、ますます発展されますことを心から祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。

まちづくりの計画



岸和田市は、大阪市と和歌山市のほぼ中間に位置し、大阪都心部から約20km、関西国際空港から約10kmの距離にあります。



尾生久米田地区は、大阪湾から東へ約5kmの内陸部にあり、北は久米田地区、西は尾生の集落地、東は市道岡山尾生1号線、南は市道包近流木線に囲まれた面積約48.5haの地区です。

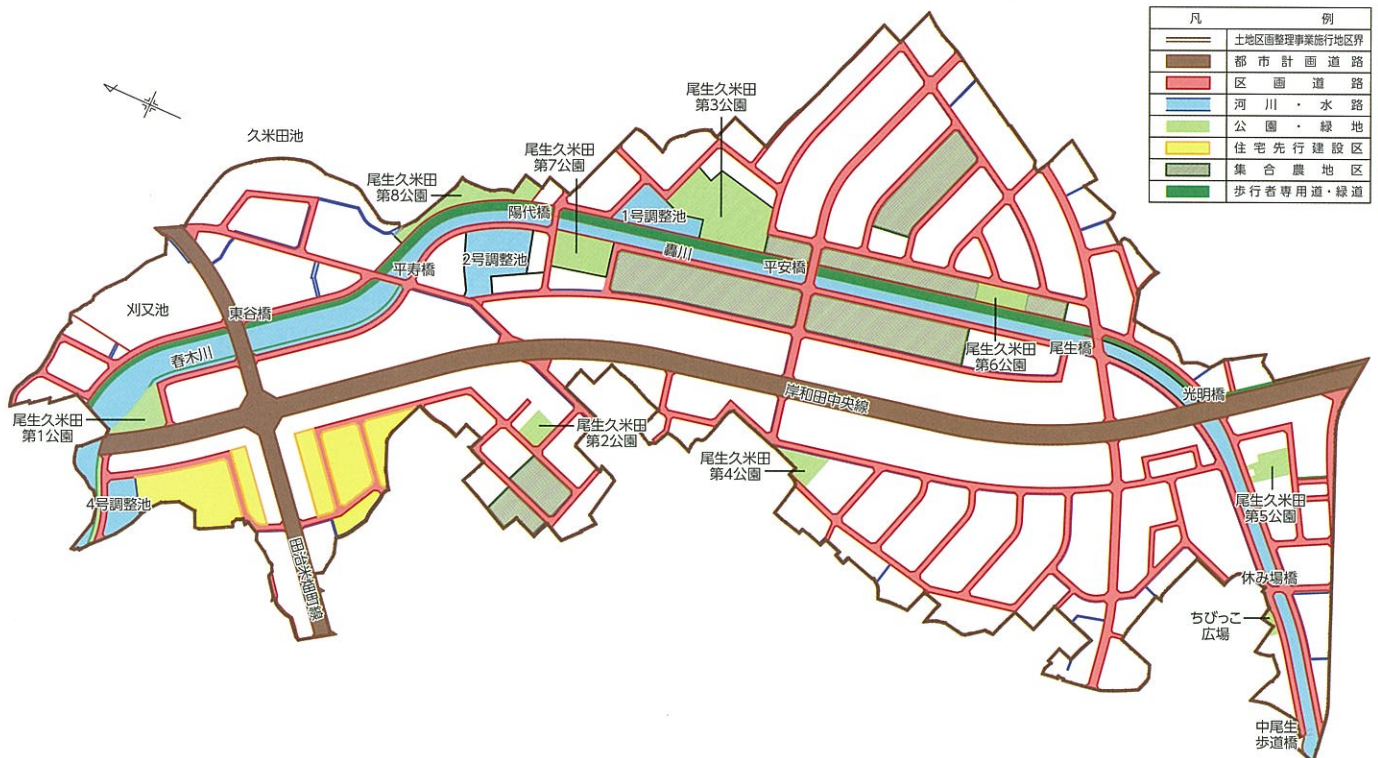
平成当初、本地区は、岸和田市の市街化区域内で最も大規模な都市基盤未整備地区でした。また、都市計画道路「岸和田中央線」と「田治米畑町線」との交差する都市構成上の枢要地区となっており、急速な市街化の進行が予想されたことから、地区周辺のすぐれた自然環境や歴史風土にふさわしい良好な新市街地を形成するため、平成8年3月8日に岸和田市尾生久米田土地区画整理組合を設立し、「まちづくり」に着手しました。



まちづくりの計画は「水と緑に親しむまちづくり」をコンセプトとしてすすめました。

地区の中央部を蛇行して流れる轟川を改修し、川沿いに緑豊かな春木川歩行者専用道路を配置、親水護岸や各公園を結ぶことで、水と緑が一体となった水辺空間を創出。

このまちの子供たちが自然の素晴らしさ、豊かさを感じ感性豊かに育つように、道路、公園等の公共施設を計画しました。



土地利用計画は、都市計画で定められた用途地域を基本としました。

都市計画道路岸和田中央線の沿道は都市軸にふさわしい沿道系住宅地とし、春木川・轟川の右岸は、良好な低層住宅地、他は一般住宅地としました。特に地区北西部には住宅建設の促進を図るための住宅先行建設区を配置、農地の保全・集約を図るため土質、水利等を考慮して主に轟川の両岸に集合農地区を設定するなど良好な住環境の創出を目指しました。

新しい『まち』の誕生

尾生久米田地区に「水と緑に親しむまちづくり」が実現しました。

■ 事業施行前



● 施行前風景



■ 事業施行後



● 施行後風景



春木川歩行者専用道路



都市計画道路岸和田中央線



尾生久米田第8公園

水と緑に親しむまちづくり

■ 組合設立総会

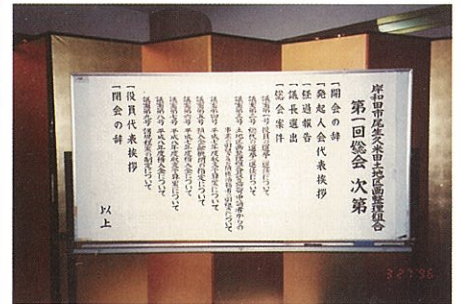
平成8年3月8日に大阪府より組合設立認可を得て、同年3月27日に開催された第1回総会において理事、監事及び総代が選出されました。これにより、組合の執行体制も整い、本格的に事業を進めることとなりました。



岸喜一理事長挨拶



喜多田光男発起人代表挨拶



第1回総会式次第



第1回総会の様子



事務局議案説明

■ 工事安全祈願祭

平成10年12月4日、工事安全祈願祭が執り行われました。



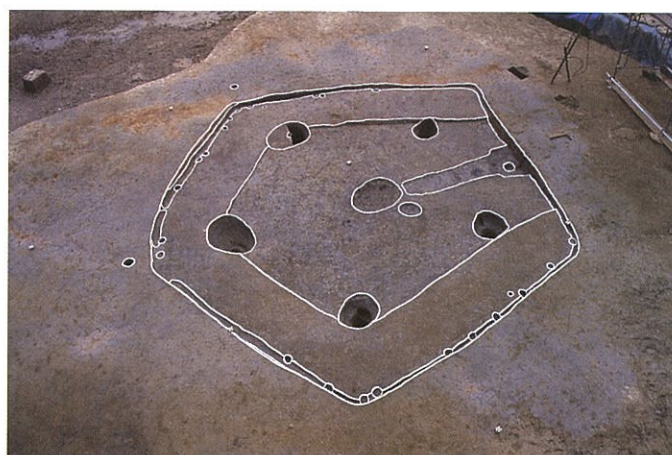
■ 尾生遺跡発掘調査

調査期間:平成10年12月～平成15年3月 / **調査場所:**尾生町

本地区の中央部から南にかけて約18.5haが尾生遺跡として遺跡指定されております。

尾生遺跡は、岸和田市尾生町、岡山町に所在する弥生時代から中世にかけての複合遺跡です(調査地は、尾生町)。今回の尾生久米田特定土地区画整理事業の実施に伴い、平成10年12月より都市計画道路等公共施設用地の約2.9haを発掘調査しました。

その結果、弥生時代後期から中世にかけての遺構と遺物が発見されました。



弥生時代の竪穴住居跡

【竪穴住居跡】

この竪穴住居は、平面形態が一边が約5mの正五角形状です。住居の中央で炉を、その周囲に5つの柱穴を発見しました。平面形態が五角形をした竪穴住居は非常に珍しく、大阪府下では、他にあまり類をみない形態です。なぜ五角形なのかは不明ですが、現在のところ滋賀県下に比較的多く認められることから、そうした地域との交流が背景にあったのかもしれません。

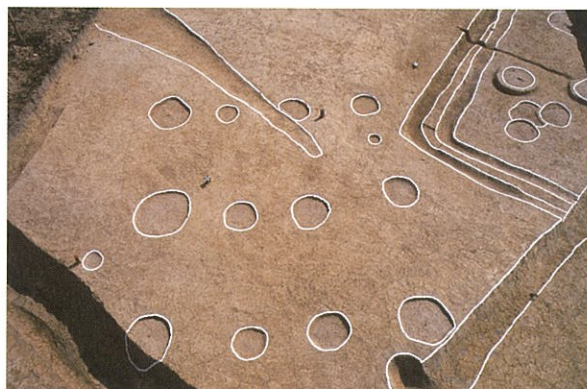
今回の調査で、調査地の尾生町周辺が弥生時代後期の集落跡であることが明らかとなりました。



弥生土器の出土状況



古墳時代の溝跡



古墳時代の掘立柱建物跡

水と緑に親しむまちづくり

■ 工事施工状況／都市計画道路 岸和田中央線



■ 工事施工状況／公園



尾生久米田第1公園



尾生久米田第8公園

■ 工事施工状況／轟川



■ 工事施工状況／宅地整地



水と緑に親しむまちの完成

■ 道路



都市計画道路 岸和田中央線



都市計画道路 田治米畑町線



都市計画道路 岸和田中央線



区画道路

水と緑に親しむまちの完成

■ 河川



轟川



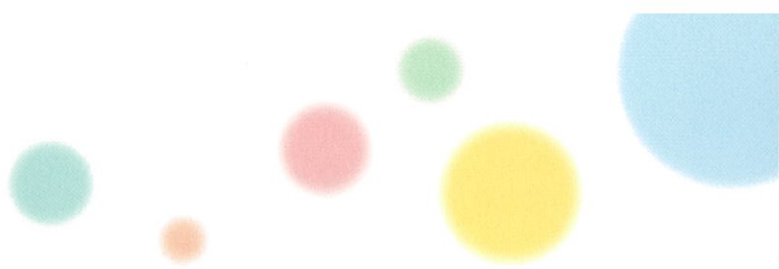
轟川



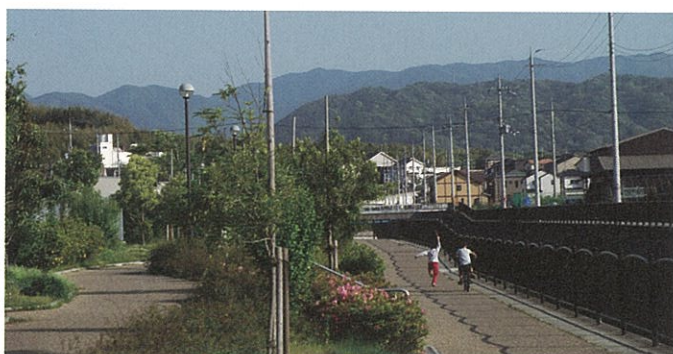
春木川



轟川



■ 歩行者専用道路



水と緑に親しむまちの完成

公園



尾生久米田第3公園



尾生久米田第8公園



尾生久米田第5公園



尾生久米田第7公園



尾生久米田第4公園

水と緑に親しむまちの完成

■ 親水護岸・調整地・刈又池



親水護岸



1号調整池



2号調整池



刈又池

水と緑に親しむまちの完成

■ 宅地



住宅先行建設区



集合農地区



進む住宅建設

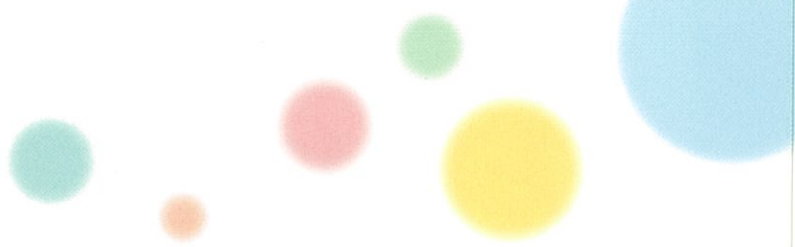
■ 保留地

保留地総画地数:201画地 / 保留地処分期間:平成15年～平成25年



水と緑に親しむまちの完成





水と緑に親しむまちの完成

■ 竣工記念碑 平成26年3月28日、竣工記念碑の除幕式が執り行われました。



竣工記念碑



竣工記念碑除幕式



竣工記念碑除幕式

■ 竣工式典 平成26年3月28日、竣工式典が執り行われました。



竣工式典の様子



理事長挨拶



市長挨拶



まちづくりのあゆみ

■ 年表



- | | |
|------------------|---------------|
| 昭和 62 年 3 月 | ● まちづくり基本計画策定 |
| 平成 6 年 9 月 12 日 | ● 都市計画決定 |
| 平成 8 年 3 月 8 日 | ● 組合設立認可 |
| 3 月 27 日 | ● 組合設立総会 |
| 平成 9 年 7 月 29 日 | ● 工事着手 |
| 平成 10 年 12 月 4 日 | ● 工事安全祈願祭 |
| 12 月 | ● 文化財調査開始 |
| 平成 11 年 6 月 15 日 | ● 第1回事業計画変更認可 |
| 6 月 15 日 | ● 第1回定款変更認可 |
| 12 月 8 日 | ● 仮換地指定通知 |
| 平成 13 年 2 月 28 日 | ● 第2回定款変更認可 |
| 平成 15 年 3 月 31 日 | ● 第2回事業計画変更認可 |
| 3 月 | ● 文化財調査完了 |
| 8 月 27 日 | ● 保留地処分開始 |
| 平成 17 年 6 月 6 日 | ● 第3回定款変更認可 |
| 平成 18 年 9 月 9 日 | ● 第3回事業計画変更認可 |
| 平成 20 年 9 月 24 日 | ● 第4回事業計画変更認可 |



- 平成 21 年 10 月 19 日 ● 第5回事業計画変更認可
- 平成 22 年 2 月 22 日 ● 第4回定款変更認可
- 平成 23 年 3 月 ● 工事概成
 - 9 月 1 日 ● 第6回事業計画変更認可
- 平成 24 年 3 月 14 日 ● 第5回定款変更認可
 - 8 月 28 日 ● 第7回事業計画変更認可
 - 10 月 16 日 ● 換地計画認可
 - 10 月 17 日 ● 換地処分通知
 - 12 月 21 日 ● 換地処分公告
- 平成 25 年 3 月 5 日 ● 土地区画整理登記完了
 - 7 月 23 日 ● 保留地処分完了
- 平成 26 年 3 月 28 日 ● 竣工記念碑除幕式・竣工式
 - 9 月 25 日 ● 第8回事業計画変更認可
- 平成 27 年 2 月 23 日 ● 公共施設引継完了
 - 組合解散認可
 - 決算報告承認
 - 決算報告承認の組合員への報告(組合消滅)



事業のあらまし

■ 事業概要

事業名称：南部大阪都市計画事業

尾生久米田特定土地区画整理事業

事業施行者：岸和田市尾生久米田土地区画整理組合

事業施行期間：平成8年3月8日～平成27年3月31日

減歩率：22.26%(公共減歩率)

30.78%(公共保留地合算減歩率)

■ 施行前後対照表

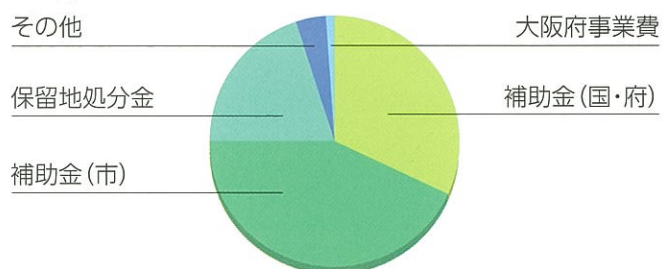
種 目	整理前の土地		整理後の土地	
	地積(m ²)	%	地積(m ²)	%
道 路	16,732.84	3.45	109,567.85	22.59
河 川	28,985.09	5.98	31,512.13	6.50
水 路	11,786.13	2.43	3,400.34	0.70
公 園	9,280.02	1.91	15,438.08	3.18
宅 地 計	393,476.69	81.13	289,503.90	59.69
保 留 地	—	—	35,597.70	7.34
測 量 増	24,763.89	5.10	—	—
総 計	485,024.66	100.00	485,024.66	100.00

■ 事業費内訳

▼収入

(単位:千円)

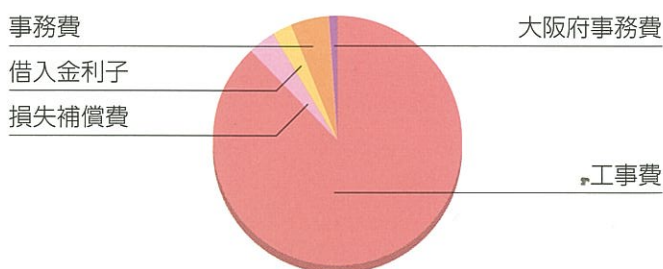
区 分	金 額
補 助 金	国・府 4,247,400
	市 5,786,000
保留地処分金	3,086,295
そ の 他	5,667
組合事業費計	13,125,362
大阪府事業費	67,800
総事業費計	13,193,162



▼支出

(単位:千円)

区 分	金 額
工 事 費	11,960,577
損失補償費	277,174
借入金利子	147,243
事 務 費	740,368
組合事業費計	13,125,362
大阪府事務費	67,800
総事業費計	13,193,162



役員名簿

平成27年3月現在（同一役職内50音順）

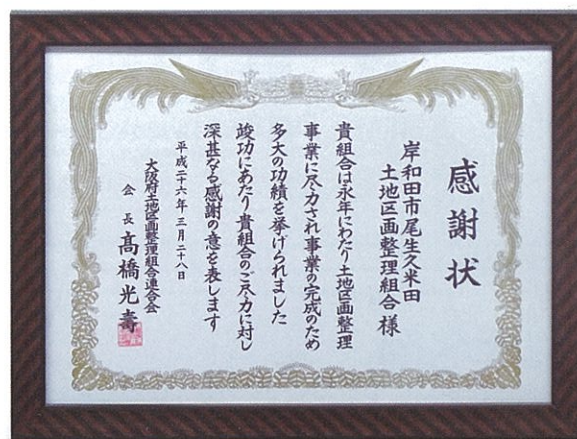
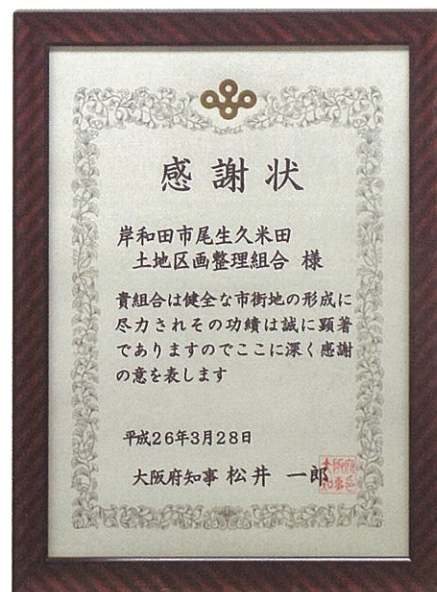
理 事 長	岸 喜一	平成8年3月～	理 事	藤本 吉平	平成8年3月～平成18年3月
副 理 事 長	喜多田 光男	平成8年3月～平成22年11月		向井 教	平成8年3月～平成18年3月
	藤本 浩子	平成8年3月～		森 宅夫	平成8年3月～平成23年3月
	森 宅夫	平成23年3月～		森 勝	平成8年3月～
理 事	石橋 守	平成23年3月～	監 事	森下 健	平成13年3月～平成23年4月
	井出 定信	平成23年3月～		米本 治	平成23年3月～
	岸 義修	平成8年3月～		喜多田 義弘	平成23年3月～
	北野 俊雄	平成18年3月～平成23年6月		北野 八郎	平成8年3月～
	久禮 政一	平成8年3月～平成13年3月		西出 正一	平成26年8月～
	小池 幹夫	平成18年3月～平成23年3月		原 春雪	平成18年3月～平成23年2月
	河野 信道	平成8年3月～		福田 幸助	平成8年3月～平成18年3月
	佐々木原定實	平成8年3月～平成21年8月		山田 伊知男	平成13年3月～平成23年11月
	西川 弘貢	平成8年3月～			

総代名簿

平成27年3月現在（50音順）

石橋 守	喜多田 義弘	西村 治	森 修
石橋 泰弘	北野 茂	西村 和夫	森 宅夫
石山 照成	北野 八郎	西村 和行	森 廣子
井出 定信	北野 正清	西村 茂	森 勝
伊藤 伸史	北野 正人	西村 宏	森 幹夫
上野 幸次	久禮 勝彦	馬場 善禄	森 元洋
荻野 幹夫	河野 信道	原 崇善	森 雄三
川端 市郎	阪口 廣	東出 芳次	森下 俊彦
岸 喜一	田中 トヨ子	藤本 逸雄	米本 治
岸 吉治	辻本 匡博	藤本 浩子	米本 久勝
岸 義修	西川 弘貢	藤本 幸良	米本 満
岸 信寛	西出 利隆	藤本 喜章	
岸本 幸男	西出 正治	松田 志一郎	

表彰



あとがき

事業の推進にあたり数々の困難な課題がありましたが、理事・監事・総代をはじめ組合員の皆様の御努力はもとより、国、大阪府、岸和田市からの事業への補助、特に岸和田市長（元・原昇市長、前・野口聖市長、現・信貴芳則市長）をはじめとする岸和田市の関係各課並びに関係各機関の御努力、御支援をいただき事業の竣工を迎えられたことについて、深くお礼申し上げます。

今後、この水と緑のあふれる魅力あるまちが益々発展することを祈念いたします。

平成27年3月 組合事務局

発行：岸和田市尾生久米田土地区画整理組合
編集：公益財団法人 大阪府都市整備推進センター

